

正 誤 表

I. 次のとおり誤を訂正させていただきますとともに、執筆者に深くお詫び申し上げます。

「鉄と鋼」64 (1978) 2, 表紙 主要目次

誤	正
随 想 日本の将来と技術	随 想 日本の将来と技術開発

「鉄と鋼」64 (1978) 2, pp. 185~186

随想「日本の将来と技術開発」

藤 原 達 雄

頁	行 目	誤	正
185	題 目	日本の将来と技術開発	日本の将来と技術開発
〃	上から 10 行目	……プラン輸出……	……プラント輸出……
〃	〃 13 行目	これは、繊維、……	これは、繊維、……
〃	〃 16 行目	， 最返の著書「……」	， 最近の著書「……」

II. 著者より下記のごとく訂正がありましたので、ご訂正下さいますようお願いいたします。

「鉄と鋼」64 (1978) 2, pp. 215~224

「Fe 移行時の溶鉄-スラグ間の界面張力に関する一考察」

向井楠宏・古河洋文・土川 孝

頁	行 目	誤	正
221	右上から7行目 (21)式右辺	$-MRT\phi + \frac{a}{L_{22}}\phi^2$	$-2.303MRT\phi + \frac{a}{L_{22}}\phi^2$
222	左上から7行目	$\dots Q = -M' \frac{2.303 F}{R T} \dots\dots\dots$	$\dots Q = -M' \times \frac{2 F}{2.303 R T} \dots\dots\dots$
〃	〃 11行目	$\dots\dots 3.8 \times 10^4 \text{coulomb/cm}^2$	$\dots\dots 1.4 \times 10^{-4} \text{coulomb/cm}^2 \dots\dots$
〃	〃 12行目	$\dots\dots 2.0 \sim 2.4 \times 10^{-4}$	$\dots\dots 0.75 \sim 0.91 \times 10^{-4}$
223	左上から15行目	$\dots\dots$ のもとでの I_2	$\dots\dots$ のもとでの I_1
〃	右上から15行目 (25)式右辺	$A''k\Delta C''_{\text{FeO}} + L_{12}\Delta\sigma''_m$	$A''k\Delta C''_{\text{FeO}} - L_{12}\Delta\sigma''_m$
〃	右上から16行目 (26)式右辺	$-MRT \frac{\Delta C''_{\text{FeO}}}{C_{\text{FeO}}''}$	$MRT \frac{\Delta C''_{\text{FeO}}}{C_{\text{FeO}}''}$
〃	右下から11行目	， $k = 1 \times 10^{-44} \text{cm/sec} \dots\dots$	， $k = 1 \times 10^{-4} \text{cm/sec} \dots\dots$